

# 《特別展》 聖護院の 名門跡の 宝

増誉大僧正900年遠忌記念

障壁画  
華麗なる  
修験道と

2015年 3月21日 [土・祝] ~ 5月10日 [日]

月曜日休館 ただし4月27日 [月]・5月4日 [月・祝] は開館  
5月7日 [木] は休館 (期間中、作品保護のため展示替えを行います)  
開館時間 = 10時~17時 (入場は16時30分まで)  
主催 = 龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都府、京都文化博物館、読売新聞社

共催 = 本山修験宗総本山聖護院門跡  
特別協力 = 浄土真宗本願寺派、本山 本願寺  
後援 = 京都市、京都府教育委員会・京都市教育委員会、京都府観光連盟、京都市観光協会、読売テレビ、NHK京都放送局、  
KBS京都、FM京都 αステーション  
協賛 = 仏教伝道協会、羯摩、聖護院御殿荘、聖護院八ッ橋総本店、林勘法衣店、本家西尾八ッ橋、安田念珠店、芳村石材店

このリストでは、本展出品作品のうち序章から第3章については全作品を掲載し、第4章については龍谷ミュージアムにて展覧する作品のみを掲載しています。  
序章から第3章の作品のうち、京都文化博物館にて展覧する作品は展示期間の欄に◆で示しました。  
\*●は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。  
\*展示期間の表記は以下のとおり。表記のない作品は全期間展示します。  
前期A: 3/21(土)~4/12(日) 後期A: 4/14(火)~5/10(日)  
前期B: 3/21(土)~4/19(日) 後期B: 4/21(火)~5/10(日)  
前期C: 3/21(土)~4/30(木)

龍谷大学

龍谷ミュージアム  
R Y U K O K U M U S E U M

番号	指定	名称	作者等	時代	所蔵	展示
序章：増誉大僧正とその偉業						
1	◎	木造 不動明王立像 (本尊)		平安時代後期	聖護院	通期
2		増誉僧正像		江戸時代	聖護院	通期
3		春日権現験記 卷第三	冷泉為恭 (1823~64) 他模写	江戸時代	東京国立博物館	前期A
4		寺門伝記補録 卷第十三		江戸・享保14年 (1729)	滋賀 園城寺	後期A
5		四天王寺別当次第		鎌倉時代	大阪 四天王寺	後期A
6		本朝高僧伝 卷第五十一		江戸・宝永4年 (1707)	龍谷大学 大宮図書館	通期
7		宇治拾遺物語 卷第五		江戸・万治2年 (1659)	龍谷大学 大宮図書館	通期
8		新羅明神像		鎌倉時代	聖護院	前期A
9		新羅明神像	冷泉為恭模写	江戸・弘化4年 (1847)	聖護院	後期A
10	◎	新羅明神像		鎌倉時代	滋賀 園城寺	後期A
11		新羅明神像	冷泉為恭模写	江戸・弘化4年 (1847)	聖護院	前期A
12		新羅明神像		鎌倉時代	和歌山 粉河寺	前期A
13	◎	熊野本地仏曼茶羅		鎌倉時代	聖護院	後期A
14	○	熊野本地仏曼茶羅		南北朝時代	聖護院	後期A
15		熊野本地仏・宮曼茶羅		室町時代	聖護院	前期A
16		熊野垂迹神曼茶羅		鎌倉時代	聖護院	後期A
17		熊野本地仏曼茶羅		室町時代	京都 住心院	通期
18		熊野本迹曼茶羅		室町時代	和歌山 西南院	前期A
19		熊野那智参詣曼茶羅		江戸時代		前期A
20		観心十法界図		江戸時代	和歌山 粉河寺	後期A
21		木造 熊野本地仏坐像		江戸時代	聖護院	通期
22		吉野大峯山絵図		江戸時代	奈良 喜蔵院	後期A
23		吉野金峯山図絵略記	なかむらこうぼく 中邑候卜筆	江戸時代	奈良 喜蔵院	前期A
24		木造 役行者坐像		鎌倉時代	奈良 櫻本坊	通期
25		役行者前後鬼・八大童子像		鎌倉時代	大阪 松尾寺	前期A
第1章：聖護院と本山修験宗の遺宝						
26		銅造 役行者半跏坐像・前後鬼坐像	出羽守政常作	江戸・元禄8年 (1695)	聖護院	通期
27		木造 役行者倚坐像		室町時代	京都 最勝院	通期
28		木造 役行者倚坐像	康清 (七條大仏師宮内卿法印) 作	桃山・天正19年 (1591)	兵庫 伽耶院	通期
29		木造 役行者倚坐像	円空 (1632~95) 作	江戸時代	埼玉 観音院	前期C
30		役行者前後鬼・八大童子像		南北朝~室町時代	聖護院	後期A
31		役行者前後鬼・八大童子像	冷泉為恭模写	江戸・弘化5年 (1848)	聖護院	◆

番号	指定	名称	作者等	時代	所蔵	展示
32		えんのぎょうじやぜん こ き はちだいでんじ ぞう 役行者前後鬼・八大童子像		室町時代	京都 住心院	前期A
33		えん ぎょうじや 役の行者		江戸時代	埼玉 多武峯	通期
34		えんのぎょうじやぜん こ き ぞう はん ぎ 役行者前後鬼像 版木		江戸・元禄12年(1699)	奈良 喜蔵院	通期
35	◎	もくぞう ちしゅうだい し ぞう 木造 智証大師坐像	りうせい 良成作	平安後期・康治2年(1143)	聖護院	通期
36	◎	ちしゅうだい し ぞう ぞうないのうにゅうひん 智証大師坐像 像内納入品		平安時代	聖護院	
		えんちんにつとう く ほうもくろく 円珍入唐求法目録	えんちん 円珍(814～91)奥書	平安前期・天安3年(859)		通期
		じょい りんしんちゅうしんしんごんかん 如意輪心中心真言觀	伝円珍筆	平安時代前期		前期A
		ちしゅうだい し ぞうぞうりしがんもん 智証大師像造立願文	かくちゅう 覚忠(1118～77)筆	平安後期・康治2年(1143)		後期A
		ぎんせい しやりようき 銀製 舍利容器		平安時代後期		後期A
		はんちく つつ 斑竹 筒		平安時代後期		通期
		しっぽうほうぞう げもん じきばう 七宝宝相華文 錦袋		平安時代後期		通期
37		さん ぶ さん だ 三部曼荼	円珍筆	唐・大中9年(855)	聖護院	通期
38	●	さん むろくきょうじよ えんちんしよ じ ぼん 三弥勒経疏 卷中(円珍所持本)		平安時代前期	滋賀 園城寺	通期
39		み い まん だ ら ほん じ さん ぼう しゅげん こ ぞう 三井曼荼羅(本寺三宝)・修験五祖像		江戸・天保14年(1843)	聖護院	◆
40		み い まん だ ら み い ほん じ さん ぼう 三井曼荼羅(三井本寺三宝のうち)		江戸・寛政12年(1800)	埼玉 三峯神社	前期A
41		だん なりせんたくぞう 檀那流先徳像		室町時代	奈良 喜蔵院	後期A
42	◎	もくぞう ふ どうみょうおうりやうぞう 木造 不動明王立像(大仏間)		平安時代後期	聖護院	通期
43		もくぞう ふ どうみょうおう ぞう 木造 不動明王坐像(宸殿)		室町時代	聖護院	通期
44	◎	もくぞう ふ どうみょうおうりやうぞう 木造 不動明王立像		平安時代後期	京都 積善院	通期
45		もくぞう ふ どうみょうおうりやうぞう 木造 不動明王立像		平安時代前期	兵庫 伽耶院	通期
46		もくぞう ふ どうみょうおうりやうぞう 木造 不動明王立像		平安時代後期	兵庫 伽耶院	通期
47		ふ どうみょうおうぞう き ふ どうぞん 不動明王像(黄不動尊)		鎌倉時代	聖護院	前期A
48		ふ どうみょうおうぞう き ふ どうぞん 不動明王像(黄不動尊)	れいげんためちか 冷泉為恭(1823～64)模写	江戸・弘化4年(1847)	滋賀 園城寺	後期A
49		ふ どうみょうおう に どう じ ぞう 不動明王二童子像		室町時代	聖護院	◆
50		ふ どうみょうおうぞう 不動明王像		室町時代	兵庫 伽耶院	後期A
51	○	こ だいでんぞう 五大尊像		鎌倉～南北朝時代	和歌山 粉河寺	前期A (不動・降三世・軍荼利) 後期A (大威徳・金剛夜叉)
52	◎	もくぞう ふ どうみょうおう に どう じりやうぞう 木造 不動明王二童子立像		平安後期・久寿元年(1154)	京都 峯定寺	通期
53		もくぞう び しゃもんでんりやうぞう 木造 毘沙門天立像		江戸時代	聖護院	通期
54		く じやくみょうぞう 孔雀明王像		室町時代	聖護院	前期A
55		く じやくみょうぞう 孔雀明王像		鎌倉時代		後期A
56		べんざいてんじやう こ どう じ ぞう 弁財天十五童子像		室町時代	聖護院	後期A
57		もくぞう さんぼうこうじんりやうぞう 木造 三宝荒神立像		室町時代	兵庫 伽耶院	通期
58		じよらいこうじんぞう 如来荒神像		室町時代	奈良 吉祥草寺	前期A
59		じよらいこうじんぞう 如来荒神像		室町時代	京都 三室戸寺	後期A
60		もくぞう ざ おうこんげんりやうぞう 木造 蔵王権現立像	えんくう 円空(1632～95)作	江戸時代	埼玉 観音院	前期C
61		こんどう ざ おうこんげんかけぼん 金銅 蔵王権現懸仏		鎌倉時代	京都 三室戸寺	通期
62		こんどう ざ おうこんげんかけぼん 金銅 蔵王権現懸仏		室町・文明9年(1477)	京都 三室戸寺	通期
63		よしの まん だ ら 吉野曼荼羅		室町時代	京都 三室戸寺	後期A
64		よしの まん だ ら 吉野曼荼羅		江戸時代	京都 三室戸寺	前期A
65		よしの まん だ ら はん ぎ 吉野曼荼羅 版木		江戸時代	奈良 喜蔵院	通期
66		みの お じ ひ みつえん ぎ 箕面寺秘密縁起 卷中		江戸時代	大阪 瀧安寺	通期
67		せつしやう みの おさんりやうあん じ がらん の ず 摂州箕面山滝安寺伽藍之図	しうすい 松翠筆	江戸時代	龍谷大学 大宮図書館	通期
68		みつみね こうしんけん はん ぎ 三峯御神犬 版木		明治時代	埼玉 三峯神社	通期
第2章：聖護院と関連寺院の宝物						
69	◎	もくぞう しや か じよらいやうぞう 木造 釈迦如来立像		鎌倉・正治元年(1199)	京都 峯定寺	通期

番号	指定	名称	作者等	時代	所蔵	展示
70	◎	しゃかにょらいりゅうぞう ぞうないのうじゅうひん 釈迦如来立像 像内納入品 すいしゅう ご ぎんとうがたしゃり とう もくせい そとぼこ 水晶 五輪塔形舍利塔及び木製 外箱 ほうきいん だら に 宝篋印陀羅尼 げ じんみつきょう けちせんもん 解深密経・結縁文 ほんもん だら に 梵文陀羅尼 こうしゅ き あ み だぶつ しゅう あ み だぶつ けちせんもん 行守・帰阿弥陀仏・証阿弥陀仏 結縁文 けちせんもん 結縁文	じうけい 貞慶 (1155～1213) 筆	鎌倉時代          鎌倉・正治元年 (1199)	京都 峯定寺	通期 前期A 通期 後期A 前期A 後期A
71		もくぞう あ み ださんぞんりゅうぞう 木造 阿弥陀三尊立像		鎌倉時代	京都 峯定寺	通期
72		もくぞう だい に ち に よ ら い ぎ ぞう 木造 大日如来坐像		平安時代後期	京都 住心院	通期
73		もくぞう にょらいりゅうぞう 木造 如来立像		平安時代後期	奈良 吉祥草寺	通期
74		もくぞう じ ぞう ぼ さつりゅうぞう 木造 地藏菩薩立像		平安時代後期	京都 峯定寺	通期
75		もくぞう でん とう ぼうどう じりゅうぞう 木造 伝雨宝童子立像		平安時代後期	京都 峯定寺	通期
76		もくぞう じょしん ぎ ぞう 木造 女神坐像		平安時代後期	京都 最勝院	通期
77	◎	ぶつ ほんず 仏涅槃図		南北朝時代	京都 金輪寺	前期A
78		しゃかにじゅうろくぜんじんぞう 釈迦十六善神像		室町時代	聖護院	後期A
79		せんじゅかんのんぞう 千手観音像		室町時代	埼玉 三峯神社	後期A
80		じゅんていかなんぞう 准胝観音像		鎌倉時代	京都 住心院	後期A
81		だい いく とうきうおうぞう 大威徳明王像		室町時代	京都 三室戸寺	後期A
82		なんてんでつとう ず 南天鉄塔図		南北朝時代	聖護院	前期A
83		じゅう に てんぞう 十二天像のうち梵天・帝釈天・日天・月天像		南北朝時代	京都 三室戸寺	前期A (梵天・帝釈天) 後期A (日天・月天)
84		しじゆめんこんこうぞう 青面金剛像		室町時代	京都 三室戸寺	前期A
85		ぞくたいてんじんぞう 束帯天神像		室町時代	聖護院	後期A
86		じゅうぜん じさいこうえん ぎ 十禅寺再興縁起	絵：山本素軒 (?～1706) 筆 詞：裏松意光 (1652～1707) 筆	江戸・元禄9年 (1696)	京都 十禅寺	前期B
87		どう せんじゅかんのんかけぼけ 銅 千手観音懸仏		南北朝・延文2年 (1357)	京都 峯定寺	通期
88		どう せんじゅかんのんかけぼけ 銅 千手観音懸仏		南北朝時代	京都 峯定寺	通期
89		どう あ み だ に よ ら い かけぼけ 銅 阿弥陀如来懸仏		平安時代後期	京都 峯定寺	通期
90		こんどう ぼ さつぞう かけぼけ 金銅 菩薩像懸仏		平安時代後期	京都 峯定寺	通期
91		こ ひ さいしき ぼ さつれん げ から く さもん け ざん 牛皮彩色 菩薩蓮華唐草文華鬘		平安時代後期	京都 峯定寺	通期
92	◎	どう ぞう か もんけい 銅 草花文磬		平安後期・仁平4年 (1154)	京都 峯定寺	通期
93		こんどう みつぎょうほう ぐ 金銅 密教法具		鎌倉時代	京都 三室戸寺	通期
94		はくどう こ こ れい 白銅 五鈷鈴		室町時代	聖護院	通期
95		どう ほんしゅう 銅 梵鐘	くら のりより 内蔵範頼作	鎌倉・永仁4年 (1296)	京都 峯定寺	通期
96		どう わにぐち 銅 鱈口		南北朝・永徳2年 (1382)	京都 金輪寺	通期
97		どう わにぐち 銅 鱈口	ふじわらくにつぐ 藤原国次作	室町・応永7年 (1400)	奈良 吉祥草寺	通期
98		だいほんにやきょう 大般若経 巻第五 巻第五十一 巻第一八〇		鎌倉～江戸時代 鎌倉・貞永元年 (1232) 鎌倉・貞永元年 (1232) 室町時代	京都 峯定寺	前期A 後期A 後期A
99		だいほんにやきょう 大般若経 巻第二九四 巻第四六一 巻第四八四	たいらのこうけい 平幸景筆	鎌倉時代 鎌倉・嘉暦2年 (1327) 鎌倉・嘉暦2年 (1327)	兵庫 伽耶院	前期A 前期A 後期A
100		だいほんにやきょう 大般若経 巻第一六四 巻第五一九	ちかまつもん ぎ えもん 近松門左衛門 (1653～1725) 筆 しじゆんいんろう が 積善院有雅 (1625～1707) 筆	江戸時代 江戸・元禄4年 (1691)	大阪 瀧安寺	後期A 前期A
101	◎	に おうもん しゅうり むなふだ 仁王門 修理棟札		南北朝・貞和6年 (1350)	京都 峯定寺	通期

番号	指定名称	作者等	時代	所蔵	展示
<b>第3章：近世障屏画と宮廷文化の華</b>					
102	ろうかくさんすい ず 楼閣山水図		江戸時代	聖護院	前期B (2面) 後期B (4面)
103	うめ りゅうすい ず 梅に流水図		江戸時代	聖護院	後期B
104	かりとりすい ず 花鳥流水図		江戸時代	聖護院	前期B
105	ろうし ず 老士図		江戸時代	聖護院	前期B
106A	ぐんかく ず 群鶴図		江戸時代	聖護院	前期B (4面)
B	群鶴図				前期B (10面)
107	ろうしゅう ず 老松図		江戸時代	聖護院	通期
108A	はとう ず 波涛図		江戸時代	聖護院	前期B (4面)
B	波涛図				後期B (6面)
109	たいこうほう ず 太公望図		江戸時代	聖護院	後期B
110	りん な せいあいばい ず 林和靖愛梅図		江戸時代	聖護院	通期
111	くじやく ず 孔雀図		江戸時代	聖護院	通期
112	そうか ず 草花図	こしん 呉春 (1752～1811) 筆	江戸時代	聖護院	前期B
113	かも ず 鴨図	まつむらけいぶん 松村景文 (1779～1843) 筆	江戸時代	聖護院	前期B
114	かりとり ず 花鳥図		室町・桃山時代	聖護院	前期B (左隻) 後期B (右隻)
115	しゅうじゅう かぼく ず 春秋花木図		桃山時代	聖護院	後期B
116	から こあび ず 唐子遊図	かのうしゅうえいとものぶ 狩野正栄友信筆	江戸時代	聖護院	前期B
117	だんなじんしゆりゅう ず 韃靼人狩獵図	と きみつよし 土佐光芳 (1700～72) 筆	江戸時代	聖護院	後期B
118	ふがくじゅう に けいおしえ ばり ず 富嶽十二景押絵貼図	つるざわたんげい 鶴澤探鯨 (1687～1769) 筆	江戸時代	聖護院	前期B
119	きん きしよ が ず 琴棋書画図	つるざわたんげい 鶴澤探鯨筆	江戸時代	聖護院	後期B
120	すま ず 須磨図	いしだゆうてい 石田幽汀 (1721～86) 筆	江戸時代	聖護院	後期B
121	しき かりとり ず 四季花鳥図	はらざいちゅう 原在中 (1750～1837) 筆	江戸時代	聖護院	前期B
122	しゅうしゅうはつげい ず 瀟湘八景図	かのうたかのみ 狩野高信 (1740～95) 筆	江戸時代	聖護院	通期
123	とくき あざがお ず 木賊・朝顔図	ながさわろせつ 長沢芦雪 (1754～99) 筆	江戸時代	聖護院	通期
124	ろうかくさんすい ず 楼閣山水図	かのうえいぶん 狩野永俊 (1769～1816) 筆	江戸時代	聖護院	後期B
125	とも しませ ず 友ヶ島図	かのうたかゆう 狩野探幽 (1602～74) 筆	江戸・万治4年 (1661)	聖護院	◆
126	つばきま ず 繫馬図		江戸時代	京都 峯定寺	通期
127	おしたか ず 鷺鷹図	わたなべしこう 渡辺始興 (1683～1755) 筆	江戸・宝暦元年 (1751)	京都 峯定寺	後期B
128	だいひ ざんじつげい ず 大悲山十景図	いじりゆうが 井尻友家筆	江戸・宝暦5年 (1755)	京都 峯定寺	通期
129	いちぎょうしよ こ だいざんせつ 一行書「五台残雪」	こようせいてんのう 伝後陽成天皇 (1571～1617) 宸翰	桃山時代	聖護院	後期B
130	いちぎょうしよ いっけんてんによりてすまじ 一行書「一劍倚天寒」	こみずのおてんのう 伝後水尾天皇 (1596～1680) 宸翰	江戸時代	聖護院	後期B
131	ほ けきょう ふ もんぼん 法華経普門品	めいしうてんのう 明正天皇 (1624～96) 宸翰	江戸・延宝6年 (1678)	京都 十禅寺	前期B
132	ぼんもうきょう 梵網経	なかのいんかき 中院通村 (1588～1653) 筆	江戸・元和3年 (1617)	聖護院	後期B
133	いまくまの ごんげん ぼんき 新熊野権現募縁起	しうせんいんこうげん 勝仙院晃玄 (1634～94) 筆	江戸・寛文6年 (1666)	聖護院	後期B
<b>第4章：門跡と山伏の歴史</b>					
158	しゅうげんどうしゅうひ けつ 修験道修要秘訣		江戸・元禄5年 (1692)	龍谷大学 大宮図書館	通期
159	しゅうげんどうしゅう ぐ 修験道所用具		江戸時代	聖護院	
	てつ じゅう お おの 鉄入峯斧	おりのかみみなものひき 近江守源久道作	江戸・寛文5年 (1665)		通期
	もくせい こんこうづ 木製 金剛杖		江戸・寛文5年 (1665)		通期
164	りゅうあん じ もんじよ 瀧安寺文書			大阪 瀧安寺	
	元弘三年閏二月廿二日	おおとうのみやうじ 大塔宮令旨	鎌倉・元弘3年 (1333)		通期
	天正三年十一月廿六日	あらかむらしげじょうじょうことごと 荒木村重条々事書	桃山・天正3年 (1575)		前期B
	天正十年九月日	なかがわきよひできんげい 中川清秀禁制	桃山・天正10年 (1582)		後期B
特別 出品	こんどう さん こしよ 金銅 三針杵		鎌倉時代	大阪 瀧安寺	通期